

第2類医薬品

カコナル[®]2 葛根湯顆粒 [満量処方]

カコナル2葛根湯顆粒(満量処方)の特徴

1. ひきはじめのかぜに1日2回の服用でしっかり効く葛根湯製剤です。
2. 朝・夕1日2回服用タイプなので飲み忘れが少なく、昼間持ち歩く必要がありません。
3. 葛根湯製剤の中でも、日本薬局方葛根湯エキスを全量配合している満量処方です。
4. 葛根湯製剤ですので眠くなる成分を含んでおりません。
5. 本品はお湯に溶かして服用することもできます。

「満量処方」とは?

日本薬局方葛根湯25g処方より得たエキスを全量(最大量)配合していることを意味します。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)
 - (4) 胃腸の弱い人
 - (5) 発汗傾向の著しい人
 - (6) 高齢者
 - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
 - (8) 次の症状のある人
むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1カ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

効能・効果

体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

用法・用量

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	1包	2回 朝夕、食前又は食間にそのまま水かお湯にて服用して下さい。またはお湯に溶かしてよくかき混ぜた後、温服して下さい。
7歳以上15歳未満	2/3包	
4歳以上7歳未満	1/2包	
2歳以上4歳未満	1/3包	
2歳未満	服用しないで下さい。	

食間とは食事と食事の間で、前の食事から2～3時間後のことです。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 2歳以上の幼児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

成分・分量

本品は、淡褐色～褐色の顆粒剤で、2包（1包3g）中に次の成分を含有しています。

日局 葛根湯エキス（乾燥）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5.56g

下記の生薬の水製抽出エキス

日局カ ッ コ ン・・8g	日局マ オ ウ・・4g	日局タイソウ・・4g
日局ケ イ ヒ・・3g	日局シャクヤク・・3g	日局カンゾウ・・2g
日局ショウキョウ・・1g		

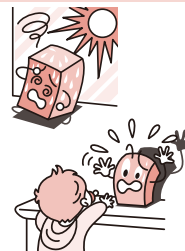
添加物：D-マンニトール、アセスルファムカリウム、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg

〈成分・分量に関連する注意〉

本剤は天然物（生薬）のエキスを用いていますので、顆粒の色が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり品質が変わります）
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用して下さい。
- (5) 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室
〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10
電話 03(5205)8331
受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

<http://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>

®登録商標



販売元
第一三共ヘルスケア株式会社
東京都中央区日本橋3-14-10

製造販売元
新生薬品工業株式会社
奈良県高市郡高取町清水谷1269